

【表2】

平成27年 死亡災害発生状況（平成28年3月31日 現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生月	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要	発注者
1	花巻	商業 (その他の卸売業)	1月	水	女	40歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (道路)	トラック	社用車で東北自動車道を走行中、スリップ事故により中央分離帯に衝突し、追い越し車線で停車していたところに後続の大型トラックが追突した。	
2	一関	建設業 (木造家屋建築工事業)	1月	土	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	その他	その他の起因物	工事現場で、木材加工中、携帯用丸のこ盤で左示指を切断し療養していたが、32日後に破傷風のため死亡した。	民間
3	一関	運輸交通業 (一般貨物自動車運送業)	2月	金	男	60歳代 (1年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、 バイク	社用車で新東名高速道路を走行中トラックに追突した。	
4	釜石	建設業 (港湾海岸工事業)	2月	日	男	40歳代 (10年以上 20年未満)	有害物等 との接触	異常環境等	潜水し水深約18mで捨石を均す作業中、潜水から約10分後に異常を訴え水面に浮上したが、塞栓症により死亡した。	国
5	盛岡	建設業 (河川土木工事業)	3月	水	男	60歳代 (30年以上 40年未満)	崩壊、倒壊	その他の仮設物、建築物、 構築物等	現場事務所前の除雪作業中、プレハブの資材小屋(3.5×1.8×2.5m)が突風で倒れ、下敷きになった。	地方公
6	宮古	建設業 (トンネル建設工事業)	4月	水	男	60歳代 (30年以上 40年未満)	崩壊、倒壊	地山、岩石	トンネル切羽において、火薬の装填作業中、肌落ちが発生し、落下した雷管を回収するため切羽に近づいたところ、岩盤が大規模に崩落し、下敷きになった。	国
7	花巻	製造業 (その他の食料品製造業)	4月	土	男	60歳代 (1年未満)	転倒	通路	キャベツの芯取り作業中に転倒し、床に頭部を打ち頭蓋骨折で入院、5日後に死亡した。	
8	花巻	運輸交通業 (一般貨物自動車運送業)	5月	金	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	交通事故 (道路)	トラック	花巻市の事業場所属のトラックが国道を走行中センターラインをはみ出し、八戸市の事業場所属のトラックと正面衝突し、双方の運転手が死亡した。	
9	一関	建設業 (その他の建築工事業)	5月	木	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	有害物等 との接触	有害物	建築工事現場において、石綿建材が用いられた建物や付属施設等の補修及び解体作業中の石綿ばく露により、腹膜中皮腫を発症し、療養開始(平成27年5月)から223日後に死亡した。	
10	花巻	その他 (その他の事業)	5月	金	女	30歳代 (1年以上 10年未満)	その他	起因物なし	水道の検針業務のため、加害者の自宅に赴いたところ、加害者自宅内に引き込まれ絞殺された。	
11	宮古	接客娯楽業 (その他の接客娯楽業 その他)	6月	金	男	30歳代 (10年以上 20年未満)	高温・低温の 物との接触	高温・低温環境	海外研修中、40度以上の高温環境下で熱中症により、死亡した。	
12	花巻	建設業 (その他の土木工事業)	6月	月	男	60歳代 (1年以上 10年未満)	激突され	立木等	杉の木(胸高直径38cm、高さ15m)の伐倒方向を制御するために木材グラップル機のつかみ装置を地上4.4mのところに添えながらチェーンソーで伐木したところ、切断部が暴れ、伐木に激突された。	民間

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要	発注者
13	大船渡	製造業 (セメント・同製品製造業)	8月	金	男	50歳代 (1年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	トラック	建設工事現場においてミキサー車を誘導し、停車させた後に体調不良となり、ミキサー車前方の日陰に座り込んでいたところ、運転手が被災者に気付かず発車したため、当該ミキサー車に轢かれた。	
14	二戸	農林業 (木材伐出業)	8月	火	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	飛来、落下	立木等	杉の木(胸高直径23cm、高さ13m)をチェーンソーで伐倒した際、引っ掛かっていた松の枯れ枝(長さ3m)が被災者の頭部に落下した。	
15	盛岡	その他 (その他の事業)	9月	土	男	60歳代 (1年未満)	墜落、転落	階段、棧橋	見回り中に階段で転落し、踊り場で倒れているのを発見され病院に搬送されたが、同日脳挫傷により死亡した。	
16	二戸	建設業 (道路建設工事業)	9月	水	男	60歳代 (1年以上 10年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	掘削用機械	碎石の敷均し作業中、ドラグショベルを後進させたところ、後方で作業していた被災者を轢いた。	地方公
17	釜石	清掃・と畜業 (ビルメンテナンス業)	9月	水	男	40歳代 (1年以上 10年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	乗用車、バス、 バイク	病院敷地内の道路上でマンホール蓋ののぞき窓から流量計の検針をしていた際、バスに轢かれた。10月10日、脳挫傷で死亡した。	
18	盛岡	農林業 (木材伐出業)	10月	土	男	50歳代 (10年以上 20年未満)	墜落、転落	伐木等機械	木材を集材車に積み込むため、グラップルで木材をつかみ上げ旋回させたところ、検材中の被災者が木材を抱きかかえたまま木材とともに空中を旋回した。グラップルの運転者が気付いて旋回を止めたところ、地面に落下した。	
19	二戸	農林業 (木材伐出業)	11月	土	男	60歳代 (1年以上 10年未満)	崩壊、倒壊	立木等	民有林の間伐作業現場にて、チェーンソーで伐倒作業をしていた被災者が、かかり木に他の立木を浴びせ倒したところ、さらにかかり木となり、後でかかり木となった木(胸高直径25cm、樹高25mの赤松)が被災者に倒れ、下敷きとなった。	
20	盛岡	運輸交通業 (一般貨物自動車運送業)	12月	月	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	その他	起因物なし	配送先で荷下ろし終了後、トラックの運転席で倒れている所を発見され、死亡が確認された。	
21	盛岡	建設業 (建築設備工事業)	12月	金	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	墜落、転落	屋根、はり、もや、 けた、合掌	屋根上の雪止め設置工事で、一般住宅の屋根(2階建て、高さ5.75m)に梯子を立てかけて登ったところ、墜落し、脳挫傷により死亡した。	民間

【表3】

平成27年 死亡災害発生状況 (事故の型別等)

平成28年3月31日 現在

業種別	製造業 2人 (2人)	鉱業 0人 (1人)	建設業 8人 (10人)	運輸 交通業 3人 (4人)	林業 3人 (0人)	商業 1人 (4人)	左記 以外 4人 (5人)	21人 (前年同期26人)
監督署別	盛岡 5人 (8人)	宮古 2人 (6人)	釜石 2人 (3人)	花巻 5人 (5人)	一関 3人 (1人)	大船渡 1人 (3人)	二戸 3人 (0人)	
事故の型別	墜落・ 転落 3人 (8人)	転倒 1人 (0人)	飛来・ 落下 1人 (1人)	崩壊・ 倒壊 3人 (2人)	激突 され 1人 (3人)	はさまれ・ 巻き込まれ 3人 (3人)	切れ・ こすれ 0人 (0人)	
	おぼれ 0人 (0人)	高温の物 との接触 1人 (0人)	激突 0人 (1人)	感電 0人 (1人)	有害物等 との接触 2人 (0人)	交通事故 3人 (5人)	その他 3人 (2人)	

注：()内は前年同期